



平成30年8月22日

担当課	和歌山城 整備企画課
担当者	村上、瀧本
電話	(073) 435-1044
内線	3835

有田川町からスズムシがやってきます! in 和歌山城

有田川町の中山正隆^{なかやままさたか}町長、および、有田川町公共下水道推進協議会副会長兼鈴虫愛好会会長(同有田川町)の藤岡昌三^{ふじおかしょうぞう}様方が、和歌山城を訪れ、昨年^{ふじおかしょうぞう}に続き今年で4回目となる、スズムシ約1万匹をいただけることになりました。

有田川町では下水道事業普及促進のため毎年下水道処理施設内の敷地などにスズムシの放虫のため繁殖を行っており、今年は天候に恵まれ、たくさんのスズムシが元気に育ったとのことです。

さらに今年は和歌山城天守閣再建60周年ということで、有田川町観光大使であり、和歌山市観光発信人でもある山口智世^{やまぐちさとよ}さんと、鷺森幼稚園の園児にも放虫に参加していただくことになりました。

秋になれば和歌山城内で、美しいスズムシの鈴の音が聴こえることを楽しみにして下さい。

【放虫日時】平成30年8月30日(木) 15時00分頃 ※雨天決行

【放虫場所】鶴の溪周辺

鶴の溪周辺



【山口智世さん】



演歌やご当地ソングなどを中心に、8歳の頃から音楽活動・ボランティア活動を行っています。

これまでに県観光キャンペーンガールや市女王アゼリアクイーン(現アゼリア)を務めるなど和歌山のPR活動にも取り組んでおり、また、奈良県大和郡山観光PR大使、有田川町観光大使にスカウトされ、昨年には市観光発信人に委嘱されました。

<参考>スズムシの生態

雑食で夜行性、暗くて湿った所を好み、成虫は8月頃から出現し始め、9月中に鳴き声が聴かれる。鳴くのはオスのみで、メスは秋になると産卵し、成虫は産卵を終えた後、ほとんどがその一生を終える。